



令和2年度はコロナ禍の中、5月臨時会と6月第二回定例会（二定）が行われました。

江東区も今般の新型コロナへの対策として数度にわたり補正予算を策定して、江東区議会も審議を重ね取り組みを進めてきました。

私は今回の二定では本会議の一般質問にたちました。

区議会では区民環境委員会副委員長とオリンピック・パラリンピック推進特別委員として、今年度は臨んでおります。

そして今回地域の方からいただきましたお声も一つ一つ前進することができました。

これからも安全・安心への取り組みを全力で進めてまいります。

江東区議会議員 **河野 清史**

江東区新型コロナウイルス感染症関連情報



江東区特別定額給付金コールセンター
0570-030-192
(平日午前9時から午後6時まで)



内閣官房
新型コロナウイルス感染症対策
支援情報ナビ

江東区長も5月28日のメッセージの中で「**新しい生活様式の定着**」を話しております。今後力を合わせて乗り越えていく参考に下記記事を掲載致します。



新型コロナ防ぐ 新しい生活様式

政府の専門家会議は4日、新型コロナウィルスの感染拡大を防ぐ「新しい生活様式」を提言しました。日常生活における実践例をまとめました。(イラスト・かわあい くにお)

ということ？

政府専門家会議が提言。感染拡大を防ぎ、自分だけでなく家族や友人、隣人の命を守るための実践例

いつまで？

有効な治療法やワクチンが確立され、収束するまで。長丁場になる

一人一人の対策

人との距離をとる

- できれば2メートル(最低1メートル)
- 会話は真正面を避ける

マスクの着用

- 外出時に、屋内や会話をする時は常に着用

手洗い

- 30秒かけて水とせっけんで丁寧に
- 帰宅したら、まず手や顔を洗う
- すぐに着替える、シャワーを浴びる

移動

- 感染流行地域から出ない、行かない
- 帰省や旅行は控えめに
- 誰とどこで会ったかメモ

日常生活

- 「3密」(密集・密接・密閉)を避ける
- 毎朝、体温測定と健康チェック
- 小まめに手洗いと換気
- せきエチケットの徹底

生活場面ごとの実践例

食事

- 対面ではなく横並びで座る
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 持ち帰りや出前を利用

運動

- 公園はすいた時間、場所で
- ジョギングは少人数で
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用

買い物

- 通販や電子決済を利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- レジに並ぶ時は、前後にスペース

交通機関

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車も併用

働き方

- テレワークや時差通勤
- 会議や名刺交換はオンラインで
- 対面の打ち合わせは換気とマスク

冠婚葬祭

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は出席しない

新型コロナウイルス感染症の特徴は、無症状や軽症の人であっても、周囲に感染を広げてしまうことです。いったん感染したように見えても、感染を拡大させない一人一人の心がけが必要です。「新しい生活様式」は、自らを感染から守り、周囲に広げないためにあります。有効な治療法の確立やワクチンが開発され、感染が収束するまでの経路がつかせません。専門家会議の提言では、感染防止の基本として、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い、④の3つが挙げられています。さらに帰省や旅行をなるべく控えることや、「3密」(密集・密接・密閉)を避けること、毎朝の体温測定などが求められています。その上で、日常生活の各場面ごとの実践例が示されています。例えば、食事は対面ではなく横並びに座ったり、持ち帰りや出前を利用する。運動では、公園はすいた時間や場所を選び、筋トレやヨガは自宅で動画を活用する。買い物は、人との接触を極力避けるために通販や電子決済を利用することなどです。働き方も、テレワークや時差通勤、オンラインでの会議など、新たなスタイルが求められています。業種ごとの詳しいガイドラインは内閣官房のホームページで公開されています【QRコード】。社会全体で力を合わせて、この長丁場の闘いを乗り越えていきましょう。

区民相談は「このきよふみ」まで
お気軽にご連絡ください！



連絡先: 080-9804-7350

facebook

令和2年第二回定例会 本会議一般質問(抜粋)

①災害時のトイレ対策

Q:災害時の初動対応の中でトイレ対策は重要である。しかし発災後に学校避難所運営協力本部連絡会を立ち上げて、素早くいろいろな役割を決めなければならず、その中でもトイレについては避難所開設時にいち早く準備をしなければならない。そのためにどんな状況であっても対応ができるようにトイレ計画を事前に立てるべき。

A:専門家の知見も入れながら計画策定について検討する。
(その他に仮設トイレでの「快適トイレ」の利用、避難所運営をいつでも学べる環境整備などを質問)

②図書館

Q:新型コロナウイルス感染症の影響で今回図書館も長期休館になった。しかしその中でも本を読みたいという区民にサービスを提供できる体制を整えておく必要はある。その一つとして郵送サービスなどの対応を考えるべき。

A:あらためて実施に向けた課題の整理や実施方法について検討する。

Q:清潔な本を読みたいとの利用者も多く、書籍消毒機の設置を検討すべき。

A:感染症に対する効果は不明・機器は高額だが、今後性能等を見極めながら導入していく必要があると考える。
(その他にビブリオバトルの開催などを質問)

③建設キャリアアップシステム

Q:建設業も若手などの人材確保が課題であるが若者は正しい評価を求めているとの報告もある。現在国交省と建設主要団体とが進める「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組みであり、システム活用により技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保するものである。本区も公共工事の入札の際、建設キャリアアップシステム導入企業を総合評価落札方式で評価してはどうか。

A:事業者や他自治体の動向を注視し、総合評価落札方式における適切な評価項目及び評価点の設定について引き続き検討を進める。

④南砂町駅周辺

Q:都市計画マスタープランで南砂町駅を中心に「南砂都市核」として位置付けている。その中で駅西口の開発が地区計画の新砂地区に入っていないため、開発者の意向が影響する。現在南砂町駅西口付近の旧東電アパート跡地は駅までの通路として利用している人も多く、また現在コンビニやスーパーなどの商業施設がなく、都営住宅はじめ駅を利用する方も設置を待望している。今後の開発で駅までの通路と商業施設の設置など生活がしやすいまちづくりを進めるべき。

A:旧地権者である東京電力には売却にあたり、周辺地区からの駅利用者のアクセスを考慮した安全で快適な歩行空間の確保や商業系施設の整備などを求める公共施設整備方針を示し、新地権者に引き継ぐように申し入れを行っている。

現在の地権者からは、この整備方針に基づき開発の検討を進めていると聞いており今後も注視する。

お声が前進しました



通学路でもある区道と建物との間に1メートルくらいの段差があり、落下防止のために白い柵を設置していただきました。

一部横断歩道が引けない交差点で自転車が信号無視をして走行するので、歩行者の安全のために注意喚起の看板を設置していただきました。



新砂長寿サポートセンターへの案内がわかりやすいように周辺8カ所に案内表示をつけていただきました。



東高校前の道路が駐車車両が多く、信号機のない横断歩道や自転車の安全走行のためにオレンジ色のポストコーンを設置していただきました。

(平成31年2月19日要望)

仙台堀川公園改修工事 (樹木・施設等の撤去、水遊び広場の整備、貯留施設の設置等)

令和2年6月中旬～

令和3年3月下旬(予定)

